

うーたす！

大学生が自分たちで取材・編集して伝える“宇大”のフリーペーパー

夏号
July.2014
No.001

特集

宇大の近くの

オツモレランチ

- キャンパスアンケート
- 僕たち宇大調査隊
- 大学生紹介
- 宇大のこの人をCheck Out!
- サークル紹介 - ウダイのサークル
- アルバイト紹介 - UDAI WORK



「うーたす！」発行に至るまで

編集会議の様子

もっと宇都宮大学にはこんな面白い人達がいる！

大学の周りにはこんなに楽しいところがある！

そんな情報をみなさんに発信したいとい強い思いから
うーたす！は発行を決意しました。

編集部員は宇大の学生たち。自分たちで編集会議を開き、
アポを取り、取材、編集、校正、印刷。そして配布。

そんな宇都宮大学100%でできた広報誌「うーたす！」

みんなの大学ライフを少しでもさらに楽しいものに
できたらと願っています。

UU-PRAS広報誌プロジェクトチーム一同



宇大生がやっているアルバイトといえば? 飲食店、コンビニ、アパレル…etc
さまざまなアルバイトの中でも宇大生に多い塾講師
第1回目は、塾講師のアルバイトをしている人を調査しました!

+ 集団指導の場合

教育 - 4年

Q どのくらい続いているか

A 3年間

Q 塾講師をしていて良かったと感じること

A 生徒に「先生の授業は分かりやすい」と言われたとき
時給が高い

Q 塾講師で辛いと感じたこと・大変だったこと

A 受験対策
成績が伸びない生徒との進路相談

Q 教えている教科・科目

A 数学。たまに物理や化学、英語も

Q 心がけていること

A 1人ひとりの生徒に合わせて、分かりやすい説明をすること

Q 教えている人数

A 少なれば10人以下、多ければ20人程度

Q 時給

A 1200~2400円

Q どのくらい続いているか

A 2013年の9月から10か月間

Q どうして塾講師を始めたか

A 大学の友人の紹介

Q 塾講師をしていて良かったと感じること

A 子どもが嫌いだったけど、ちょっとずつ好きになったこと
会話をするのが楽しい
改めて、中学の授業内容を振り返って理解すると楽しい

Q 塾講師で辛いと感じたこと・大変だったこと

A 移動時間が長い(バイト先まで車で30分)
学校の予習の形で教えることになるので、指導が大変

Q 教えている教科・科目

A 英語と数学

Q 心がけていること

A 女子に対する接し方(距離感など)
指示を具体的にすること、ほめる

Q 教えている人数

A 中学1～3年生を13人担当

Q 時給

A 1300円



第一回

ナムチャイ

一宇大の歴史あるサークルの一つである

「ນຳໄຈ」—
ナムチャイ

彼らは、タイ語の授業で翻訳された絵本をタイの農村へ届ける活動を代々している。

数年前からは、大学祭でタイ料理を売って得た利益を、村の子供たちが学校へ通う手助けになるようにと、資金面での支援も始まった。

毎年春休みには、支援金の利用状況を確認するために支援先の農村を訪問し、子供たちや村人たちとの交流を行っている。



サークル情報

ミーティング：毎週木曜18:00～

峰キャンパスラーニングコモンズにてみんな仲良く活動を行っています！

Twitter:@namcai2013

『僕らは、

海の向こうで待つ子供たちとの出会いを
楽しみに活動を続けています』



代表を務める大平敬太さん
(国際学部2年)

教育学部総合人間形成課程 2年

はせべこうへい

長谷部 浩平君

宇大のこの人を Cheak Out!

将棋界の風雲児・宇大に現る

今回私たちが話を伺ったのは教育学部2年の長谷部浩平君。彼は将来プロを目指す若き天才棋士である。彼が将棋の道を歩み始めたのは5歳の頃、父親の勧めからであった。始めた当初から将棋1本で生活していくことを夢見ていたという志の高さには圧倒されてしまった。

12歳の頃には同年代と全国でトップを争うほどの腕前になり、プロへの道を歩みだした。現在は奨励会という将棋のプロ養成機関に所属し二段の実績を誇る。400年以上続く奨励会であるが、いまだ栃木県出身のプロ棋士は誕生していない。彼は栃木県出身初のプロ棋士の椅子を虎視眈々と狙っている

そんな彼も大学では管弦楽団のサークルに所属し、大学から始めたチェスの練習に励んだり毎週出される課題をこなしたり、家庭教師のバイトをしたりと毎日忙しい日々を送っている。彼の悩みは将棋が日本国内でメジャーな競技ではないこと。自分の活躍を通して広めることも目標の一つだと話してくれた。

最後に、将棋初心者に向けて将棋の魅力を語ってほしいとの要望に対し長谷部君は「将棋と聞いて敷居が高いとイメージしてしまうが、1対1が好きな人にはもってこいの競技です。**相手に委縮せず、最後まで諦めず果敢に挑戦してください！**」といきいきと語ってくれた。

今後の彼のプロへの道に期待するとともに、
彼の活躍を耳にするのが今から楽しみである。



将棋の魅力を熱く語る長谷部君（左）
取材は峰キャンパス図書館で行いました！

Column 日本一になるために

彼は小学生の時、日本一を決める全国大会の決勝で敗れてしまった経験を持つ。敗因は多くのメディアや観衆が入ってきたことで緊張してしまったからと話してくれた。

そんな精神的な弱点を克服するために、毎週日曜早起きをして寺に座禅を組みに行っている。本人曰く、その効果はまだ表れていないとか。
「継続は力なり」
いつかその努力が実ることを信じて。



将棋界では終盤に
追い上げる
プレイスタイルから
「南東北のマキバオー」
の愛称を持つ

そこそこ知りたい！将棋のいろは！

Q 1試合どのくらい時間がかかるの？

A 1試合はだいたい5～6時間！
その間ずっと正座らしい！

Q お給料はどのくらい？

A 竜王戦（プロのトップ同士のトーナメント）
だと優勝賞金3900万円！

Q どれくらいの人がプロになれるの？

A 奨励会（プロ棋士養成機関）に入るだけでも倍率が18倍！もし受かっても5人に1人しかなれません！とても狭き門なんです！



「うーたす！」の記事を書いて、編集している UU-PRASって？ …てか何者？

メンバーから一言 No.01



UU-PRAS代表
工学部・建築2年 松山 大介

(担当：全体装丁)

はじめまして！UU-PRASの松山です！『うーたす！』創刊号を手に取っていただきありがとうございます！UU-PRAS（宇都宮大学企画広報課学生スタッフ）は宇都宮大学の良さをアピールするため、日々大学の広報活動に協力している学生集団です！

5月から企画、取材、編集を経て『うーたす！』完成に向かって突っ走ってきました！実際は記事選びもどんなんのがいいのかなってみんなで悩んだり、みんな忙しい中で記事の取材にお店訪問したりと思い返せば様々な苦労がありましたが、いまこうして自分たちの想像したものが形になってみなさんの手元に届いているというのは本当に感動ものです。

またスタッフのみんなも本当に仲が良くて、プライベートでもワイワイやってます！これから継続的に『うーたす！』発行していきます。ぜひ活動に興味を持っていただけたらまずはミーティングにきて、一緒に『うーたす！』を育てていきましょう！

編集後記

各コーナー担当者から制作を終えて一言お願いします！！

うーたす創刊！ということで、UU-PRASとして初めて独自の広報誌を発行することができました。自分はなかなか製作協力ができませんでしたが…。皆さん、お疲れ様でした！

企画進行…柴崎拓也（学教4年）

今年の初めに在学中の目標をたてました。1.志望業界からの内定。2.新たな学内広報誌の発行。3.本田翼に会う。1,2が達成できたので卒業まで9ヶ月あと一つなんとしても達成したいです。

ランチ・キャンパスインタビュー…丹野裕太（国文4年）

最近、あるサークルで「大人っていうから？」を考える勉強会をしました。答えは特にありませんが、僕はまだ大人にはなりたくないなって日々思っています笑

キャンパスインタビュー・サークル…廣瀬 祥（国社4年）

先日、卒業設計発表会に出席して、自分の勉強についていろんなことを反省しました。が、すべきことがまだ見えません。製図がつらいと思う時は少なくないけど、頑張るしかないだね！

ランチ・バイト…Chau Thi Ngoc Quyen（建築3年）

今度たんのさんのために焼きそばパーティーします！そういうえば今回のキャンパスインタビューは地元自慢でしたが私の地元は富士宮焼きそばが有名です！たんのさん富士宮焼きそばにしましょう！

大学生インタビュー・バイト…築田 恵（総合3年）

21才になりました！皆様お祝いありがとうございました！ケーキたくさん食べちゃった☆笑。もうすぐ夏休み！今年の夏はUU-PRASのみんなで海に行きたいです！水着買わなきゃ！泳げないけど！笑

キャンパスインタビュー…手塚祐奈（総合3年）

今年の6月でようやくお酒解禁！これからいろいろなお酒を呑んでみたいです！高校生のみなさんは20才になってからですよ！楽しいキャンパスライフが君を待っている！頑張ろう受験生！

大学生インタビュー…小林直貴（総合2年）

編集スタッフのみなさん本当にお疲れ様でした！^^後期の秋号でまたお会いしましょう！

今日の オススメ ランチ

Vol.1

私たちが通う宇都宮大学の近くにはリーズナブルで美味しいランチを提供してくれるカフェがたくさんあります。

今回はそんな学生にやさしいカフェから二つをピックアップして紹介します！



甘辛唐揚げ 550円

メニューはボリューム満点の食事から手作りのスイーツまで幅広く楽しめる学生には嬉しいお店。
1日30食は出るという甘辛から揚げはアツアツ揚げたてのからあげから溢れるジューシーな肉汁と特製の甘辛だれが食欲をそそるボリューム満点の一品。

甘いものも食べたいけど食事もしたいという方におすすめなのが人気のプチデザート。

ランチタイムにお食事していただいた方限定のセットメニュー！アイスクリームと選べる手作りブラウニー or 手作りクッキーのセットで150円。お手頃価格なので学生にも人気！

気まぐれランチはこの他にもチキン南蛮やチキンのトマト煮、ロースカツ、冷しゃぶなど季節や気候に合わせて毎日店主さんが考えて準備してくれています。気まぐれランチは毎食20食程度のみの用意なので食べ逃さないよう毎日要チェックですね！空家を改装して作った温かみある店内で、店主さんの愛情のこもったボリューム満点ランチと手作りスイーツでホッと一息ついでみてはいかがでしょう？

ここに注目！

7月からは日光の天然氷を使ったかき氷もスタートします！宇都宮の暑い夏には欠かせないマストアイテム！ソースは全て果物を漬して作った手作りのものを使用しています。口の中でやさしく溶ける日光の氷と新鮮フルーツソースが、このあと待ち受ける栃木の熱い夏を乗り越えるためには欠かせない一品！今年からは学生には嬉しいミニサイズでの販売も検討しているそうです。

特集 宇大の近くの オススメランチ



トムカーガイ 1,300円

トムカーガイはタイのトムヤムクンスープの辛味をココナッツミルクでまろやかにしたスープ。ライムを使った爽やかな酸味がクセになる味です。

ライスorパン、サラダ、季節の前菜、選べるドリンクがついた贅沢なワンプレート。



カランコロン

連絡 栃木県宇都宮市峰町3-31-48 ドリームシティヒロ1F

028-637-5420

営業時間 12:00~21:00 / ラストオーダー20:40

ランチ 12:00~15:00 月曜定休

アクセス 宇都宮大学正門から徒歩1分

+200円でデザート付！
(季節のアイスor気まぐれブリュッキ)



Wスープセット 1,300円

(冷製スープは季節ごとに旬の野菜をつかったものになります！)

現在ランチ限定で食べられるWスープセットはあさりチャウダー or ミネストローネの温かいスープと3色パプリカ or 安納芋のポタージュ or ひよこ豆のカレーポタージュの冷製スープから一つずつ選べ、ひとつには絞れないという欲張りな学生さんにはもってこいのセットです！

お店一番人気のアサリチャウダーは一時間以上コトコト煮込んだ濃厚でクリーミーな味わい。食材をじっくり煮込むことで生まれる素材本来のうま味を生かしたスープは塩コショウをほとんど使わないそうです。

もともと汁物が大好きでスープメニューを始めた店主さんは今後も世界中にあるスープができるだけ忠実に再現して提供していきたいそうです。入口の扉にはこんなメッセージが書かれています。「おちついた雰囲気で ほっこり愉しくすごせる 大人のこべや」あなたも一度はこの空間を味わってみませんか。

Dining Sacchi

連絡 栃木県宇都宮市峰町318-6 028-612-3979

営業時間 11:00~19:00

ランチ 11:00~15:00(平日のみ) 日曜定休

7月~9月中旬はかき氷のみ日曜も営業

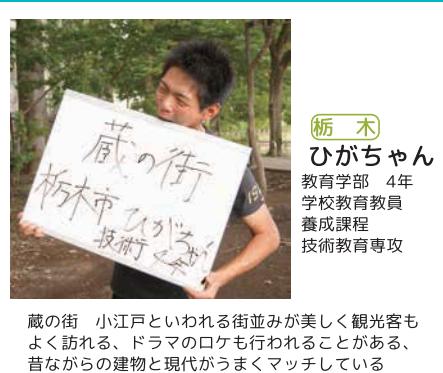
アクセス 宇都宮大学東門から徒歩1分

大学の東門を出て久部街道沿いを100mほど進んだ場所にあるこのお店ではお昼の時間になれば店内いっぱいに学生の楽しげな声が広がります。そんな学生に愛される今年三年目を迎えるお店です。



ミートローフ 550円 (日替わりランチ)

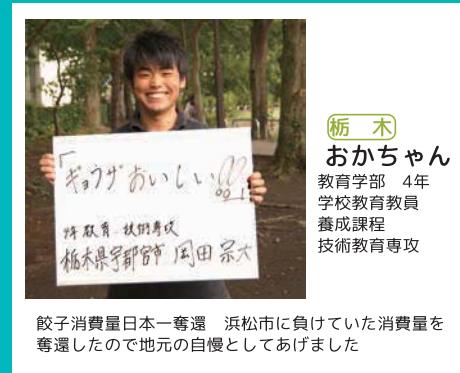
気まぐれランチのミートローフはひき肉と小さく切った野菜を型に入れてオーブンで焼いた一品。ハンバーグのような焼いたミンチの味わいとお野菜の旨みの相性は抜群！



蔵の街 小江戸といわれる街並みが美しく観光客もよく訪れる、ドラマのロケも行われることがある、昔ながらの建物と現代がうまくマッチしている



とかいなか…程よく田舎で東京にも近い



餃子消費量日本一奪還 浜松市に負けていた消費量を奪還したので地元の自慢としてあげました



いちご、餃子日本一 とちおとめがおいしいです。ぎょうざはみんみんよりまさし派です



U字工事 有名人の出身地であること、農業が盛ん、何よりも人が温かい！



そばがおいしい！空気がきれい！そば祭りもあるし、おじいちゃんのそばがおいしいので

あなたの地元はどこ？？

この特集では宇大生の“イマ”を見つけるインタビューをしてきます！

今回はずばり！『地元自慢』！大学って高校と違って日本各地からいろんな人が集まってるから面白いですよね。あなたのご当地自慢教えてください！



山々が本当に美しい！住宅街にいても四方八方山が見える、レジャーに行くのも様々な自然スポットがあり、休日に暇を持て余すことがない



流水！日本で流水がみられるのは北海道の地元周辺だけ！貴重な観光資源です。



仙台は都会だけど緑も多い！ アクセス良好、都会なのに緑が多くて街並みがきれい



美人な上に性格もよい！いけめんもなかなか！自然に恵まれ、都会すぎないから心が広くおっとりした人が多い



きれいな水！ わさび、りんご、野沢菜、おやきなんでもおいしー！



なんだかんだ推してる、正直戸戸納豆よりもくめ納豆が断然おいしいそれが全然違う



モーニングの発祥地！ 昔繊維工業が発展してたから